

### 新潟工場

#### エンジニアとしてのプライドがあります。

今回は、当社の主力工場の1つ、新潟工場をご紹介します。高い品質を維持しながら、安定した供給を実現するため、徹底的な品質管理体制で生産現場を管理するスタッフたち。エンジニアとしてのプライドが、製品を創り出す原動力となっています。



#### 基本情報

住所	新潟県北蒲原郡聖籠町
総面積	約68,000㎡ (約20,800坪)
創設	1990年
生産製品	主にレンタル用ユニットハウス
標準生産能力	月産約1,000棟
従業員数	100名

### ユニットハウスの生産工程

#### 工場内全体の様子



最長174mの生産ライン。  
整理・整頓・清潔・清掃を心がけています。

#### 溶接工程①



ロボットによる屋根部分の溶接です。このほか、床や各種パネルの溶接があります。

#### 溶接工程②



ロボットにより片側を溶接した後、自動で反転させ、反対側をさらに溶接します。

## 溶接ロボット導入により、加工費のコストダウンと生産性の向上を達成しました。

2004年の夏に生産ライン改革を行い、溶接ロボットを導入。これまで人的作業だった溶接作業をロボット化し、生産能力の増強を図りました。この設備投資の結果、月産700棟～800棟だったのが、月産1,000棟まで生産可能となっています。また、加工費を約20%削減しました。第37期には、約11,300棟のユニットハウスを生産しています。

## 新潟県中越地震では、応急仮設住宅359戸を設置しました。

2004年11月に発生した新潟県中越地震のときには、応急仮設住宅建設に対応するため、新潟工場では生産体制を2交代制にして対応。月産1,500棟を超えるユニットハウスを生産しました。

新潟工場 工場長  
松崎和秀

新潟工場は主にレンタル用ユニットハウスの生産を行っており、設備投資や改善活動によって生産能力向上を図っています。今後も適正在庫管理を推進し、より高度な生産技術の構築を目指します。



応急仮設住宅（外観）



応急仮設住宅（内観）

### 塗装工程



焼付塗装により、安定した品質の塗装を行います。

### 組立工程



電気配線や内装を施した屋根、床、柱などを組立てます。

### 出荷待ち



完成したユニットハウスは折りたたまれてストックヤードに保管されます。